

日本視機能看護学会
賛助会員
継続・募集趣意書



日本視機能看護学会
Japan Academy of Ophthalmic Nursing

謹啓

新春の候、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本学会の活動にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症(Covid-19)の感染拡大の影響を受け第 12 回地方分科会及び第 36 回日本視機能看護学会学術総会の開催を中止といたしました。会員の方々をはじめ賛助会員の皆様方には大変ご迷惑をお掛け致しまして大変申し訳ございませんでした。

2021 年度は、7 月 22 日に第 13 回日本視機能看護学会地方分科会(盛岡市)、10 月 1 日～10 月 7 日には第 37 回日本視機能看護学会学術総会を WEB 開催いたします。

昨年度のことを教訓といたしまして、鋭意準備をすすめてまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

また、日本視機能看護学会誌の第五号を 2020 年 11 月に刊行いたしました。広告掲載にご協力いただきました企業の皆様には重ねて感謝申し上げます。今年度、第六号の学会誌では感染対策に関しまして特集を組む予定でもございます。

つきましては、今年度も、趣旨にご賛同いただき、賛助会員としての活動サポートをご検討くださいますようよろしくお願い申し上げます。便宜的に、ご請求書を同封させていただきますことご承知おきください。

なお、拠出いただきました賛助会費について、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づく「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。

謹白

2021 年 3 月吉日

日本視機能看護学会
理事長 山寄 淳

賛助会員概要

募集数:10 社(名)程度

趣旨に賛同し賛助を申し出た法人または個人で、理事会が承認したもの

申込→理事会承認→入金の手続きを完了後、賛助会員として登録する。

毎年、郵送等の方法で送付する会費納入用紙・請求書を用いて当該年度会費(1月～12月)

を納入する。但し、会費未納の場合、会員の利益を失うものとする。

賛助会員は、ホームページや会報等に公表することに同意したものとみなす。

賛助会費:50,000 円/一口

賛助会員特典:

1. 年一回の会報および学会誌の各 2 冊送付
2. 学会ホームページへの企業情報のリンク掲載
3. 学会誌への優先的な広告掲載

※リンクページ URL <https://www.shikinoukango.jp/link.html>

【具体的な活動例】

※学術総会開催 ※日本視機能看護学会誌の発行

※地方分科会共催 ※Zoom 意見交換会開催 ※会報の発行

※会員専用ページ <https://www.shikinoukango.jp/archives/>

※点眼指導小冊子

※眼科感染対策冊子発行



日本視機能看護学会
Japan Academy of Ophthalmic Nursing

学会概要
会報
入会案内
投稿規程
学術総会
会員の皆様へ
各種届出用紙
学会誌バックナンバー
リンク

学会誌バックナンバー
● 日本視機能看護学会誌 Online edition:ISSN 2433-4049
4号 (2019) J-STAGEをご覧ください。
3号 (2018) J-STAGEをご覧ください。
2号 (2017) PDF (16.0MB)
1号 (2016) PDF (30.5MB)

● 第27号収録
PDF(45MB)
● 第28号収録
PDF(45MB)
● 第29号収録
PDF(50MB)
● 第30号収録
PDF(45MB)

会報と活動報告
● 会報
第16号 (2019) PDF (4.3MB) NEW 20200713UP
第15号 (2018) PDF (745MB) 20190107UP
第14号 (2017) PDF (600KB) 20180119UP
● 活動報告
2017年度 PDF (1.2MB) 20180507UP

会員向け動画・小冊子
● 動画
点眼指導
● 小冊子
小冊子 (A5版 P.16) PDF (3.1MB)

学会の概要

目的:

本会は視機能看護の質的向上を図り、もって医療の向上と人々の健康と福祉に寄与することを目的とする。

事業:

本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 学術集会の開催
- (2) 学会誌の発行
- (3) 講習会、研修会等の開催
- (4) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

設立・沿革:

昭和 60 年 4 月 1 日 日本眼科看護研究会として発足
平成 25 年 1 月 1 日 日本視機能看護学会に名称変更
現在に至る

決算:12 月 (年度 1 月~12 月) 会計報告書・事業計画書参照

役員:5 名

理事長:山崎 淳(医療法人仁和会 熊本眼科医院 事務長)
理事:兵頭 涼子(社会医療法人仁友会 南松山病院 主任)
理事:上村 博子(医療法人湘山会 眼科三宅病院 看護部長)
理事:永野 美香(医療法人社団研英会 林眼科病院 看護部長)
理事:加藤 礼(医療法人真生会 真生会富山病院 看護部長)

名誉理事長:大音 清香(医療法人社団 済安堂 井上眼科病院 名誉看護部長)

アドバイザー:大久保 和夫 (NPO 法人 HAICS 研究会 副理事長)

監事:中澤 茂(A・S・P・アウトソース株式会社 代表取締役)

事務局:佐々木 昌茂 (株式会社ヘルスケアスクエア 代表取締役
一般社団法人感染防止教育センター 代表理事)

会員現況:2021 年 2 月 10 日現在

合計会員総数(賛助会員除く)480 名

施設会員:31 施設 306 名

個人会員:174 名

賛助会員:6 社

株式会社はんだや、ノバルティスファーマ株式会社、参天製薬株式会社、
バイエル薬品株式会社、クーパービジョン・ジャパン株式会社、日本アルコン株式会社、
千寿製薬株式会社(順不同)